

教員の業績

専・兼	実績内容
専	アスレティックトレーナーとして、プロテニス国際大会を始め、数多くの選手のコンディショニングサポート経験を持つ。基礎知識・技術を指導し、トレーナー育成に努める。
専	日本歯周病学会、日本障害者歯科学会等の認定資格を有し、現場で得た経験を学生教育や臨床現場に活かしている。
専	日本理学療法学会、排泄機能指導士取得、臨床現場での取り組みを経験し、骨盤底、排泄リハに関する書籍の共著を経て教育現場での研鑽を図る。
専	諸外国の保育カリキュラムの国内実践における研究において修士号を取得。大学・短大等での経験と国内外の保育・教育施設での実務経験を活かし、保育者養成に従事。
専	日本の中医学先駆者に師事し、その後、天津中医薬大学にて研修の上、修士号を有す。教育と開業を両立し、鍼灸臨床経験を培う。
専	(一社)愛知県作業療法士会 MTDLP委員会に所属し(2018)作業療法士の生涯教育 基礎研修につとめる。
専	(一社)愛知県作業療法士会 福祉用具委員会 委員長(2020)を歴任し作業療法士の普及につとめる。
専	アロマ資格を活かし、美容領域に特化した臨床経験・教育経験を有す。日本医学教育学会に参加し、教育関連の研鑽を図っている。
専	大学病院・老人保健施設・附属鍼灸院・鍼灸院経営にて研究・臨床・教育に従事。鍼灸学の博士号を有する。アスリート支援、市民講座など講演を通して鍼灸の啓発に従事。
専	臨床実習指導者講習会の講師、世話人を務め、臨床実習指導者の育成に貢献している。
専	病院の医療業務に関り、全国高校ラグビー大会などでの臨床経験を基に、長年の教育経験を有す。
専	介護給付費適正化事業の一環として東郷町より事業委託を受けて住宅改修後のチェックに訪問をおこなっている。
専	萎縮ラットヒラメ筋に対する間歇的伸張運動の萎縮抑制効果について保健学修士号を取得。同研究内容を第48回全国理学療法士学術大会にて発表している。
兼	理学療法士として総合病院にて臨床経験を積んだのち、トレーナーとしてアスレティックリハビリテーションに従事。現在は愛知県サッカー協会医学委員としても活動している。
兼	ストレングストレーナーとして高校・大学ラグビー部を中心に選手のトレーニング指導に関わる。怪我をしない強い体づくりとしてより専門的なトレーニングを若い世代の選手に指導し、パフォーマンス向上に努める。
兼	NPO法人に客員共同研究員として所属し、発達障がいのある青年たちへの教育機会の保障を目的とした学習支援の実践と研究に携わる。
兼	科研費を受けての多く研究に取り組み、近年は歯周病がアルツハイマー病の危険因子となる可能性についての基礎研究に取り組んでいる。
兼	愛知県作業療法士会副会長を歴任し作業療法士育成に貢献する。
兼	資格取得後は専門学校助手や接骨院での臨床、プロ野球選手自主トレーニング帯同経験を基に教育に携わる。
兼	大手フィットネスクラブにおいて、子どもから高齢者まで幅広い層に対して指導にあたる。スタジオプログラムを立案・指導できるインストラクターを育成するため、学生指導に力を入れる。
兼	臨床心理士としてカウンセリング業務に携わる中で、発達障害を抱える乳幼児へのセラピー実施・保護者相談を行っている。
兼	管理栄養士として、フィットネスクラブや介護施設の栄養指導に関わる。またエアロビクスやピラティスのインストラクター資格も持ち、身体の内外両面から健康づくりに力を入れている。
兼	アスレティックトレーナー及び柔道整復師の資格を持ち、社会人アメフトチームで専属トレーナーとして活動する。実際の現場に学生とともに入り、トレーナー育成に努める。
兼	大学等での保育者・小学校教員養成課程にて指導に携わる。また、「初心者のピアノ演奏技術」に関する研究を行っている。
兼	ホテルパティシエとして長年業界にて従事。数々のコンクールで入賞を果たし、国内で活躍するパティシエが製菓技術を競うクーブドモンドファイナリスト。
兼	大阪のホテルレストランにて上海料理を学び26歳で香港に渡り数々のレストランで研鑽。世界の料理人が競う2023年世界広東料理王コンテストにて日本人初「特金賞」受賞。
兼	カフェを経営し、オーナーバリスタとして活躍。国内のコーヒー技術を競うジャパンラテアートチャンピオンシップファイナリスト3位入賞。